

『広報にし』第68号は、下記の内容となっております。

▼育児と仕事、両立のリアル(ガッツ伊深さんとエヌ壬生さんの対談)

▼『生活創造空間にし研修』一年を振り返って／みんなの節供報告(七草と桃)

▼『コンサート邂逅 Vol.38』レポート／にぎわい&にしよこ寄席 其の二十六 報告

▼『防災フェスタ』報告／『パンのフェス』報告／もへじの「4月になりました」など

新年度がはじまりました。小さな日常の積み重ねを大切にしながら、ゆっくり、『生活創造空間にし』を皆さんに知ってもらえたら、と思っています。(古田中)



～アンラシネを目指します～

第68号 2026年4月20日発行

育児と仕事、両立のリアル

今回は、育児休業を取得した**ガッツ・ビーと西 伊深 博喜さん**と、時短勤務を活用している**エヌ・クラブ 壬生 豊さん**に、育児と仕事の両立についてお話を伺いました。



エヌ 壬生さん

——まず、お二人の現在の働き方やご家庭の状況について教えてください。

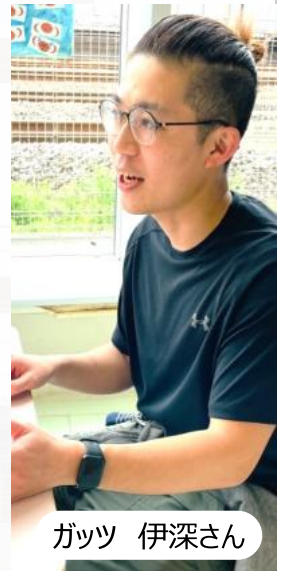
伊深さん：現在は私がフルタイムで勤務し、妻が育児休業を取得して育児に専念しています。第一子ということもあり、出産後3か月は制度を活用し、夫婦でしっかり育児に向き合おうと決めました。

壬生さん：私は時短勤務を利用し、仕事と育児を両立しています。子どもが生まれてから夫婦で相談して、この働き方を選びました。

——取得にあたって、不安や迷いはありましたか。

伊深さん：特に迷いはありませんでした。妻の体力回復を第一に考え、安心して休める環境をつくりたいという思いが強かったです。

壬生さん：収入が減る点は悩みましたが、制度を使うことで無理なく両立できていると感じています。



ガッツ 伊深さん

——日々の過ごし方や、家事・育児の分担について教えてください。

伊深さん：朝は食事の準備をし、日中は子どもの世話を中心に過ごしていました。家事全般や買い物は私が担当し、育児は夫婦で協力して行っていました。

壬生さん：朝は子どもを保育園に送り、仕事後にお迎えに行く毎日です。忙しいですが、充実しています。

——実際に制度を利用してみて、感じたことはありますか。

伊深さん：新生児期から子どもの成長を間近で見られたことは、本当にかげがえのない経験でした。一方で、自分の時間がほとんど取れない大変さも実感しました。

壬生さん：子どもと過ごす時間をしっかり確保できたのは大きかったです。時短勤務ゆえに情報収集の難しさはありますが、職場の理解に支えられています。

——最後に、これから育休や時短勤務を考えている方へメッセージをお願いします。

伊深さん：出産後は心身ともに負担が大きい時期です。まずはパートナーにしっかり休んでもらうことを大切にしてほしいです。

壬生さん：制度を活用することで、無理のない働き方ができます。子どもとの時間を大切にできる選択として、前向きに考えてもらえたら嬉しいです。

お二人ともインタビューにお応えいただき、ありがとうございました。
仕事と育児の両立に励むお二人の今後の活躍を期待して子育てパパを応援してください。(横田)

2025年度 生活創造空間にし研修 一年を振り返って

生活創造空間にしが創ってきた「連携」と「協働」について、地域、事業所間、利用者支援等のテーマ毎に全5回の連続講座を行いました。以下、一言感想報告です。(阿部)

第1回 移動支援バスおでかけ3の現在、そしてこれから

一言:地域課題にどう向き合うか?地域の方と対話する良い機会となりました。

参加者数:75名

第2回 自立支援協議会の昨日、今日、明日

一言:市、区の取り組みを聞き、自立支援協議会の「明日」を考えました。

参加者数:56名

第3回 騙されますか?見破れますか?自分の力で特殊詐欺から身を守るために

一言:もう誰も騙されない!!

参加者数:49名

第4回 こども食堂の現在、そしてこれから~みんなの節供について~

一言:生活創造空間にしの「みんなの節供」も振り返ることができました。

参加者数:65名

第5回 新しい地域づくりを考える~チームにしまる~

一言:10年間の活動の振り返りと、これからのヒントをいただきました。

参加者数:46名

2026年1月9日(金) 16:30~18:30 まで

『生活創造空間にし』にて『七草の節供』を開催しました。

七草の節供 報告

みんなの節供

『みんなの節供』は、2016年の第1回から始まり、1月9日(金)開催の「七草の節供」で、40回目となりました。今回は56名の方々が来場しました。今回の“おもちゃのはこ”のコンサートでは、今年の干支の「おうま」の歌やルパン三世のテーマ等で程よくお腹に隙間が(?)。

食堂に上がると、おでんや豚の角煮、ポテトやミニあんまん等で満腹?え?足りない!?
来場した19名の子どもたちも「ウマかった」と言ったとか言っていないとか。(森淳)



学生ボランティアの方が歌詞を拡げて見せてくれていました



七草の節供には『おせちメニュー』も入ってます

みんなの節供

桃の節供 報告

報告

2026年3月6日(金) 16:30~18:30 まで

『生活創造空間にし』にて『桃の節供』を開催しました。

桃の節供は『ひな祭り』ということもあってか、男女比率は男性が少ないものの、パパも一緒に来て楽しめるご家庭も多く、今回の参加人数は43名となりました。

“おもちゃのはこ”コンサートでは、ひな祭りにちなんだ歌もありましたが、解散が惜まれる「嵐」の「Happiness」のピアノ連弾の演奏で、青い春を感じました。



お子様連れが多くにぎやかな回でした

また、『ワクワクひな祭りパティシエ』では、おさかな料理コンテストで入賞したメニューの『タラの親子コロケ』付近にはトロフィーも飾りました。ニッコトラストさんの報告ができるのも“みんなの節供”ならではかと。(古田中)



神々しいトロフィー! 次の入賞にも期待大!

今年度から、『みんなの節供』の開催回数が年5回⇒年3回に変更となります。
次回は7月を予定しておりますが、詳細やお申込みはチラシが完成した後、情報周知とさせていただきます。

夢らんまん スプリングコンサート

コンサート邂逅 Vol.38 レポート

2026年 2月 7日(土)
演奏時間:11:00~12:30

ヴォーカル・アンサンブル・フルール

2026年2月7日(土) コンサート邂逅Vol.38『夢らんまん スプリングコンサート』を開催しました。

今回ご出演いただいた『ヴォーカル・アンサンブル・フルール』は、毎年ランチタイムコンサートにも出演され、技術力の高さはもちろん、明るく元気で、とっても楽しいグループです。

近年は、西区内の戸部本町地域ケアプラザや当所のランチタイムコンサートをきっかけに西区シニアクラブ女性会主催の「音楽のつどい」に出演されるなど、つながりが広がっています。

『コンサート邂逅』での出演は今回で2回目。子育て世代も参加しやすいよう午前開催とし、36名の方が来館されました。その内、小学生以下は無料としており、3名の参加がありました。

今回の選曲も幅が広く、老若男女、だれもが楽しめる“フルール”のみなさんらしい素敵な演目となっております。途中のトークも、くすりと笑える内容はもちろん、みなさん一人一人の『夢』についても語られていました。そんな夢らんまんコンサートになりました。

今年度のコンサート邂逅も演奏者の方々と調整中です。たくさんの“邂逅”が生まれますように。(古田中)

にぎわい&にしよこ寄席 其の二十六 報告

2026年 2月 28日(土)
開催時間:13:00~14:40

さんゆうてい み
三遊亭 美よし

たきがわ あちょう
瀧川 蛙朝

日本晴れの中、「生活創造空間にし」にて開かれました『にぎわい&にしよこ寄席 其の二十六』。当日は、あっちで『名達まつり』、こっちでも別の落語会と、「寄席の包囲網」に囲まれて、「こりゃ今回は、ちと客足が心配」なんてえ下馬評もございましたが、いざ蓋を開けてみりゃその心配はへのかっぱ。四十六名様ものご来場をいただき、ありがたい限りでございます。

お客様からは「落語をぐっと身近に感じた、ぜひまた参加したい」といった嬉しい声に加え、会場の『生活創造空間にし』についても「駅から近くて、こんな良い場所があるとは知らなかった」なんてえ発見もあったようで、会場はパッと花が咲いたような明るさに包まれました。

回を重ねて二十六回。年季の入った“通(つう)”なお顔も増えてまいりまして、終演後には早くも「で、次はいつだ？」なんて声がちらほら。その熱気に背中を押され、今年度の開催も決定！またこの粋な空間で、皆様とお会いできるのを今から楽しみにしております。(桃福亭 じゃ吉)



AIにより生成・加工

第3回 西区防災フェスタ報告

2026年3月20日(金)に第3回西区防災フェスタを実施！あいにく冷たい雨の中での開催でしたが、約200名の方が来場してくださいました。今年度はNPO法人スターズアーツ様の防災イベントや藤棚地区センターの防災ゲームなど新企画もあり、大盛況でイベントを終えることが出来ました。地域の方に楽しみながら防災について考える機会になってほしいと思っています。ご来場頂いた方々に御礼申し上げます。(川口)



スターズアーツ様のドミノ企画は老若男女問わず盛況



藤棚地区センターの防災ゲーム



この状況が途切れなかったくらい盛況が続いたそうです

2026年3月6日(金)～8日(日)、横浜赤レンガ倉庫で開催された「パンのフェス」に出店しました。

昨年に続く2回目の出店で、今回は初の三日間出店！！

結果は3日間で**1,885,950円(税込)**の売上を記録し、入場口まで列が伸びるなど大盛況となりました！

エヌ・クラブだけでなく、ガッツ・ビーと西のご利用者様やご家族、地域の方々にも多くご来場頂き、大変嬉しかったです。次回は5月上旬から始まる『カレーパングランプリ』に参加予定！

引き続き応援よろしく
お願いいたします！(横田)

お問い合わせは
045-250-6470

もへじより「4月になりました」

昨年も同じようなことを書いた記憶がありますが、ライフステージの変化があった方も、そうでない方も、何かしらの変化を感じる季節ではないでしょうか。

そんな年度初めですが、そもそも「年度」とは何を指すのでしょうか。

主には、企業に関する「事業年度」、国や地方公共団体が使う「会計年度」、学校に関する「学校年度」があり、日本では、全て4月始まりとされています。世界を見ると、会計は1月、学校は9月が主流で、日本も明治時代初期は、9月でしたが、富国強兵や農業の関係で4月になったそうです。グローバルな視点として、留学など学校は9月開始といった動きがあったようですが、資格試験など多岐に影響がでてくるため難しいようです。

まあ私にはあまり影響はないですが、まさか娘が留学なんてすることになったら、その時、これを思い出すことになるかもしれませんね。

by もへじ

生活創造空間にし URL : <http://www.souzoukuukannishi.org>

【発行・印刷】生活創造空間にし広報委員会 〒220-0055 横浜市西区浜松町 14-40

☎ 045-250-6506 (ガッツ・ビーと西) ☎ 045-250-6470 (エヌ・クラブ)

